



春闘

団体交渉
速報

秋厚労ニュース

NO 1955
2021年3月12日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018-864-3341
FAX 018-864-3349

妥結

特別慰労金5万円

3月12日、2021年春闘の団体交渉が行われ、秋厚労18人、経営側13人が参加しました。新型コロナウイルスの影響により収支状況が悪化している中で、年度末手当支給はありませんでしたが、定期昇給の実施と、新型コロナ感染症対応への特別慰労金一律5万円支給の回答を受け、中央闘争委員会は春闘の妥結を決めました。今後、労使ともに勤務環境改善のために、各病院の労働安全衛生委員会で具体的な事例を協議することを確認しました。

内容	秋厚労の要求・意見	経営側の回答・意見																								
	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 年度末手当1.0ヶ月支給を ☆ 2021年度も2020年度実績を下回らない年間手当支給を ☆ 定期昇給の実施、基本給引き上げを 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 医業収支が大幅赤字なので、年度末手当は支給できない ★ R3年度はR2年度同様の賞与計画 ★ 定期昇給を実施（下表） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>比率</th> <th>本俸</th> <th>調整手当</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全職員</td> <td>2.33 %</td> <td>7,072 円</td> <td>607 円</td> <td>7,679 円</td> </tr> <tr> <td>医師抜き</td> <td>2.33 %</td> <td>6,396 円</td> <td>581 円</td> <td>6,977 円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ★ 特別慰労金2回目を支給（下表） <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <td>令和3年1月18日以降に10日以上勤務した、3月31日在職者（正職員、臨時職員）</td> </tr> <tr> <th>支給額</th> <td>一律5万円</td> </tr> <tr> <th>支給日</th> <td>3月31日</td> </tr> </thead> </table>		比率	本俸	調整手当	計	全職員	2.33 %	7,072 円	607 円	7,679 円	医師抜き	2.33 %	6,396 円	581 円	6,977 円	対象者	令和3年1月18日以降に10日以上勤務した、3月31日在職者（正職員、臨時職員）	支給額	一律5万円	支給日	3月31日			
	比率	本俸	調整手当	計																						
全職員	2.33 %	7,072 円	607 円	7,679 円																						
医師抜き	2.33 %	6,396 円	581 円	6,977 円																						
対象者	令和3年1月18日以降に10日以上勤務した、3月31日在職者（正職員、臨時職員）																									
支給額	一律5万円																									
支給日	3月31日																									
58歳以上の不利益改善	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 58歳以上職員の「定期昇給停止・退職金算定年数から58歳以上の在職年数を除外」の改善を 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 不利益がまだあることは承知しているが、今の時点では「皆さんへ特別慰労金支給を」と考えた 																								
人手の確保	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 次年度要員計画達成の見通しは <table border="1"> <caption>《令和3年度採用予定人数》</caption> <tbody> <tr> <td>薬剤師</td> <td>7人</td> <td>作業療法士</td> <td>6人</td> <td>助産師</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>診療放射線技師</td> <td>4人</td> <td>言語聴覚士</td> <td>2人</td> <td>看護師</td> <td>124人</td> </tr> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>4人</td> <td>臨床工学技士</td> <td>6人</td> <td>事務</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>8人</td> <td>管理栄養士</td> <td>1人</td> <td>社会福祉士</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> ☆ 助産師の確保は ☆ 離職防止対策は 	薬剤師	7人	作業療法士	6人	助産師	7人	診療放射線技師	4人	言語聴覚士	2人	看護師	124人	臨床検査技師	4人	臨床工学技士	6人	事務	7人	理学療法士	8人	管理栄養士	1人	社会福祉士	1人	<ul style="list-style-type: none"> ★ 下記のとおり。言語聴覚士が不足 ★ 助産師を目指す人が減少。院内で、助産師資格取得のため学校へ行ってもらえないか、と声をかけている ★ 平鹿で退職希望看護師に部長が面談し、今年は自己都合退職者が減った
薬剤師	7人	作業療法士	6人	助産師	7人																					
診療放射線技師	4人	言語聴覚士	2人	看護師	124人																					
臨床検査技師	4人	臨床工学技士	6人	事務	7人																					
理学療法士	8人	管理栄養士	1人	社会福祉士	1人																					
労働時間	<ul style="list-style-type: none"> ☆ ICカードによる出退勤システムの検証を ☆ 急な呼び出しの際、ICカード打刻しないでとの指導があるが 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 令和2年11月に担当者会議開催、今後も年1回以上開催予定 ★ 本所では指示していない。調査する ★ 勤務したら、もれなく打刻してほしい 																								
指定感染症	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 今後、指定感染症患者に対応したスタッフへ手当支給を 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 感染症患者に対応した職員以外にも、同じ感染リスクがある。線引きが難しい 																								
ハラスメント	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 理事長名でハラスメント根絶宣言を 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 院長や看護部長など職場のトップが、1回だけでなく毎年声かけしてほしい 																								